



銅像山通信 第11号

浅野学園同窓会会報・平成20年

発行日：平成20年 4 月30日 発行人：浅野学園同窓会



目 次

〈ご挨拶〉

浅野学園同窓会会長 石橋 義史	2
浅野中学・高等学校長 淡路 雅夫	2
平成19(2007)年度 浅野学園同窓会総会報告	3
委員会から(財務・総務・親睦・広報)	3
平成18年度同窓会収支報告・19年度同窓会役員	3
同窓生の広場	4
続け後輩諸君	4

映画紹介	5
同窓生の本の紹介	5
各部の活躍	5
平成19年度 各クラブの参加状況と活動実績	6
平成19年度 文化祭・総会・懇親会のスナップ	7
掲示板	7
編集後記	7
平成19年度 大学入試合格者数一覧	8

ご挨拶

愚直なまでのまっとうさ

浅野学園同窓会会長
石橋 義史 (31期)



(前略)先日わたくしは『母べえ』という映画を観てきました。昭和16年12月8日に勃発した太平洋戦争の前夜から戦中・戦後にかけての激動の荒波のなかを、けなげに生き抜いた一人の母親とその家族を、静かに丁寧に描いた山田洋次監督の作品でした。全編を通じて戦争反対の声高なナマの叫びは少しも聞こえて来ませんが、だからこそ逆に、戦争の悲惨さ・愚かしさを強く感じさせ訴えかけてくるのでした。

主演の吉永小百合は、日本がアメリカを中心とする連合軍に無条件降伏した昭和20(1945)年生まれだそうですから、60歳を二つ三つ越えています。いわゆる団塊の世代とよばれる人たちと同世代で、今も＜サユリスト＞と称する熱烈なファンが多いようです。二人の子供の母親を演じる彼女を目のあたりにしながら、ほぼ半世紀ちかく前に観た『キューポラのある街』という映画での中学生役に扮した初々しい十代の彼女の姿がダブリ、ひそかに感慨にふけったことでした。

余談が過ぎましたが、映画館をあとにし喫茶店で一息いれながら、わたくしは、かつて作家の五木寛之と吉永小百合が対談しているのを週刊誌かなにかで読んだときのことを思い出しました。それは、「吉永さんはクラシック音楽をよく聴くそうだけど、どんな曲が好きなの？」という五木の質問に、彼女が「ベートーヴェンの《運命》です」と応えた場面でした。

ふだんクラシックとは無縁のひとつでも、あの「ダダダダーン」で始まるベートーヴェンの五番めのシンフォニーは、いつかどこかで耳にしたことがあるはずですが、吉永さんは、何のてらいも・ためらいもなく、「わたしはベートーヴェンの交響曲《運命》が好きです」とストレートに伝えていたのです。

ところで、新潮社から出ている『考える人』という贅沢な造りの季刊誌があります。先ごろ「クラシック音楽と本さえあれば」と題した特集号を読みました。それは各界の第一線で活躍している50人ほどの有名人が、それぞれ三曲ずつお気に入りの曲を挙げ、それに短いコメントを添えるという企画でしたが、《運命》を挙げたひとは唯の一人もいませんでした。

クラシック音楽をこよなく愛し、一言を持つ錚々たる回答者たちが、西洋音楽史の上で画期的な・記念碑的な作品といわれる《運命》という名曲に、かつて震えるような感動を身内に覚え、演奏会に足を運んだり、繰り返し繰り返しLPやCDに耳を傾けたりしたことがなかったはずはありません。にもかかわらず彼女らには、例えばドビュッシーやラヴェルやラフマニノフやシベリウスやブルックナーやマーラーの作品を挙げ、ベートーヴェンの《運命》を「敬して遠ざけた」のでした。何故でしょうか。

ご存じのとおり、《運命》を作曲しているころ、すでにベートーヴェンは音楽家にとって致命的な事件ともいべき難題に見舞われています。また親がわりに面倒をみていた甥っ子カールとの抜き差しならぬ確執もありました。さらに、熱烈な思いを寄せていたグィチアルディという女性は他の男と婚約してしまい、滞在先のハイリゲンシュタットで遺書をしたためたのは確かこの時期ではなかったでしょうか。

いづれにせよ、そうした「さまざまな苦難を乗り越えて歓喜に至る道を謳いあげた」のが他ならぬ交響曲《運命》なのだ、という捉え方・聴き方——これは＜人生いかに生くべきか＞といった倫理性を音楽に求めたロマン・ロランあたりに色濃く影響された傾向であり結果である、と言えるでしょう。

むしろ音楽に対するそのような姿勢は間違っている、などと裁断するつもりはありませんが、アンケートの回答を求められた数十人の知識人たちは、真面目さ・一途さ・重苦しいまでの完璧さに鍛われた《運命》という一大建造物を誰ひとりとして名指しすることなく「避けておった」のでした。思うにその心理的背景には、「いまさら《運命》でもあるまい」といったような、ある種のインテリに特有の奇妙な羞恥心が介在していたのかもしれない。

ついですが、養老孟司という例の『バカの壁』という新書本を書いたひとなどは、アンケートに答えて、「もっとも愛聴するのはモーツ

ァルトの晩年のある曲ですが、それを他人に教えるつもりはありません」などと言っています。ヘンな奴がいるものです。

そろそろ話をまとめなければなりません。昨年、真面目であることを揶揄したり嘲笑したりする風潮が世にはびこり、まことに遺憾と言わざるをえません。そうした弛緩した時代の文脈のなかに、極め付きの真面目な女優である吉永さんの、キリッとした爽やかな立ち姿を置いてみたくもなります。彼女は苦勞して早稲田大学の第二文学部を卒業し、女優業のかたわら、永年にわたって原爆詩の朗読や、いろいろな分野にわたるヴォランティア活動を続けて現在に至っていることは、広く知られているところです。

たしかに四六時中マジメに面倒では息苦しくてたまりませんが、しかし時と場合によっては、斜(しゃ)に構えることなく、真正面から、「わたしの好きなのはベートーヴェンの《運命》です」と言える吉永流の、愚直なまでのまっとうな・真摯な姿勢を、お互い、保ちつづけてゆきたいと思うのです。(後略) (平成19年度 浅野高等学校卒業式祝辞)

総一郎翁の生き方に学ぶ

—先見性・人間性・柔軟性—

浅野中学・高等学校校長
淡路 雅夫 (40期)



「今年の卒業式は新制の高等学校として浅野高等学校第60回目の卒業式になります。私学の基としての『建学の精神』は学校存立の柱、常にその精神に立ち還り生徒の指導に励まなければなりません。[略]

学園は、これからも建学の精神の下、諸君のたいなる夢を叶えるための努力を続けてまいります。諸君とは、今日でお別れです。そこで私がここ浅野学園で総一郎翁の生き方から学んだことを、二・三お話しして巣立ちのときを迎えた諸君への饒の言葉としたいと思います。

まず一つ、どのようにでも生きられる社会です。どうか自己の生活目標を設定して自分らしい生き方を送ってください。あつという間の80年の人生ですから。あれだけの仕事をした総一郎翁でさえ、83歳で息を引き取るとき、まだまだ遣り残した仕事があると時間を惜しんだとも聞いております。常に、自分の生き方をチェックしながら生活してください。一つの会社に一生勤めるもよし、自己の能力を活かして転職や起業するもよし、大事なことは先を見て生きることです。『先見性』という言葉がありますが、これからは特にこの先見性が重要になると思われます。先に知って先に考え、それを実践するから大仕事ができるのです。諸君は、学園での6年間、多くの引き出しに知識を蓄え、数多くの問題意識を持つ生活体験で、先見性を充分発揮するだけの鍛練ができています。アイデアや創造性は日々の発想の積み重ねの中から生まれてくるということも、総一郎翁の生き方の教えの一つではないでしょうか。

二つ目には、カネと知識の使い方についてです。カネと知識は自分のためにではなく、翁のように社会や人のために使ってください。晩年の翁は、会社の利潤が上がるとすでに次の新しい投資のための会社づくりが脳裏にひらめいていて、新たな投資を止めようとする会社役員と随分衝突したとも聞き及んでいます。最近の市場を見ても、企業経営の流れは、社会を動かす基本的な価値観や思考の重点がカネや知識の時代から人間の時代へシフトしつつあること、企業のエコリサイクル、環境問題を挙げなくても明らかです。市場への現代の要請は、そもそも企業のあの方の視点から起こってきている人間性復興の問題となるわけです。カネとカネを得るための知識で動いている現代社会にあって、私たちは、カネや知識だけの社会の不自然さ、いびつな社会情勢にすでに気づき始めているではありませんか。人間性、すなわち、心、情け、感情がいかに大切なものであるかに気づいたからこそ企業は利潤追求というカネの蓄積だけではなく、世のため人のために事業を営む組織を目指し始めているのです。

三つ目には、予期しないことが起こり得る、いわゆる、想定外の社会にあっての柔軟で寛容な生き方、すなわち、生活基準の多様化という視点を持つていなければならない、ということです。高度成長期のような合理化がもたらした画一的、同質的な生活を望むような絶対的な生活観の枠組みではなく、柔軟な相対的生活観をもって自分独自の生活を構築し、社会生活を送ってほしいと期待しています。[略]

(平成19年度浅野高等学校卒業式式辞)

総会報告

平成19(2007)年度 浅野学園同窓会総会報告

平成19年度浅野学園同窓会総会は平成19年6月2日(土)午後5時よりホテルキャメロットジャパン(旧名・ホテルリッチ横浜)に於て開催された。総会出席者130名を得て、前田渉(50期)の司会により進行了。

開会に先立ち司会者の先導により、物故学友の霊に対し、慎んで哀悼の意を表して黙祷を捧げた。

荻部吉郎(19期)の開会の言葉で始まり、会長石橋義史(31期)の挨拶、学校長淡路雅夫(40期)の挨拶の後、議長に岡本順太郎(38期)、書記に関野保幸(49期)が指名され、議案書に沿って議事が進行了。

第1号議案平成18年度事業報告について総務委員長加藤勇治(36期)が報告した。第2号議案平成18年度決算並びに監査報告について財務委員長長峯徳穂(45期)が決算、監査報告を監事古川高夫(45期)が行った。第3号議案平成19年度事業計画案について総務委

員長加藤勇治(36期)が提案した。第4号議案平成19年度予算案について財務委員長長峯徳穂(45期)が提案した。第5号議案役員改選について副会長阿部義広(46期)が平成19年5月19日開催の幹事会にて承認された役員案が提案された。

上記すべての議案は、報告・提案・説明の通り全会一致で承認された。

議事終了後、親睦委員長斎藤清紀(48期)より、親睦会案内がなされ、閉会後直ちに親睦会に移った。

本年度は組織の若返りを計り、更なる活性化に繋げるべく副委員長3名を改選し、更に各委員会委員長を刷新し、新年度の隆盛を期待する。

更に各期より選出されている監事諸兄の御努力により、同期会開催および同窓会費納入の呼びかけによる会費収入の増大を期待したい。

(副会長 38期 岡本順太郎)

委員会から

財務

早いもので私が財務委員長に就任してから4回目の委員会報告となりました。これが私の在任中の最後の報告となります。平成18年度は建築基準法の違反、平成19年度は食品の「偽装」問題が社会の話題となりました。己の利益しか眼中にない者は最後には社会的制裁を受けることになってしまうという至極単純な道理がわからない人が目立ちました。また詐欺事件が世に横行しているため、折角の卒業名簿の発行が中止とせざるを得なかったことなど、「為すべき事を為す」の教育を受けた者にとっては信じられない事ばかりがこの4年間に起こりました。

この少子化の折に浅野を目指す子供達が増え続けていることは時代が浅野の教育を求めている証ではないでしょうか。ほんの一握りの人数でも、きっと世の中を変えられることができる。それが浅野の教育を受けた者の使命ではないでしょうか。

私は今、同期の湧井君にバトンタッチをしました。彼もまた浅野人であり「為すべき事を為す」人の代表選手です。今後の浅野の同窓会の発展が少しでも社会に役立つことを祈って退任の挨拶とさせていただきます。湧井君へのご支援をよろしくお願い致します。(財務委員会委員長 45期 長峯徳穂)

総務

昨年の総会の場で、総務委員長として同窓会運営の実務面で長年に亘り多大のご貢献をされた36期の加藤勇治先輩(現副会長)からバトンをお受けしました44期大平和美です。

何分にも未熟者ですので、大先輩からお受けしたバトンを持ち続けられるか、甚だ心もとなひのですが…幸い加藤先輩とは愚息が浅野生としてお世話になっておりました際、PTAで一緒にさせていただいたご縁もあり、以来何かにつけ様々な面でご指導をいただける関係ですし…何よりも総務委員会メンバーは経験豊富で素晴らしい先輩、後輩の方々ばかりですので、委員長としては何事もお相談を旨とし、諸事控え目(?)に徹する覚悟でおります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて今後の総務委員会では、昨年の打越祭「同窓会の部屋」での新企画展示“いま各界で活躍する先輩たち”のように、同窓会の活性化につながる事業のさらなる検討を続けていきたいと考えております。皆さま方のお知恵をぜひとも積極的にご提供下さいますようお願い申し上げます。

(総務委員会委員長 44期 大平和美)

親睦

昨年より同窓会親睦委員長を務めさせて頂いております48期の原成男です。昨年の懇親会ではたくさんの先生方やOBのご参加をいただき、じゃんけんゲームや昔話で盛り上がり、楽しく会を終えることができました。私も当時の同級生や先生方とお話する事ができ、格別な一日となりました。

今年はさらに皆さまに喜んでいただける様にゴルフ、釣り、音楽など趣味のテーブルを用意してありますので、冷やかしにお寄りください。

これからも何度スベっても最後には笑顔で帰っていただくよう『九転十喜』の心でがんばりますので、宜しく願い致します。浅野同窓生の皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

(親睦委員会委員長 48期 原 成男)

広報

昨年6月の総会に於いて新たに広報委員長に任命されました、昭和46年卒業48期の佐藤夕祐です。古川前委員長のもと広報委員会の末席を汚して参りましたが、これからは同窓会発展のため誠心誠意努めていく所存です。宜しくお願い致します。

「銅像山通信」は今年で11号を迎え、同窓会ホームページは7年目にして6万人のアクセスをカウントしました。今後は、会員が心待ちする様な紙面作り、また開きとなるホームページ作りを目指して行きます。銅像山通信・ホームページを通して会員相互の交流・親睦の手助けになれば願っています。

(広報委員会委員長 48期 佐藤夕祐)

平成18年度 同窓会収支報告 (単位：千円)

(支出の部)		(収入の部)	
項 目	金 額	項 目	金 額
管理事務費	1,596	会 費	2,094
事業費	3,152	終身会費	5,767
積立金	3,500	積立金取崩収入	500
予備費	500	預貯金利子	0
次年度繰越金	2,285	雑収入	164
		前年度繰越金	2,508
合 計	11,033	合 計	11,033

平成19年度 同窓会役員

期	役 割	氏 名
31	会 長	石橋 義史
40	顧問	※ 淡路 雅夫
36	副会長	加藤 勇治
45	副会長	古川 高夫
48	副会長	斎藤 清紀
46	副会長	※ 阿部 義広
45	会 計	長峯 徳穂
	会 計	※ 岩崎 正樹
38	監 事	岡本順太郎
53	監 事	※ 広瀬 昌治

※は在校幹事

●財務 長峯 徳穂
45期 湧井 敏雄
※岩崎 正樹
53期※広瀬 昌治
●総務 大平 和美
19期 荻部 吉郎
30期 栗原 隆
30期 田邊 公男
31期 横溝 貢
31期 菅野 悦雄
40期 吉澤 瞭一
46期 中島 賢司
46期 新井 康
46期 水野 恭一
49期 関野 保幸
53期 熊沢 真二
50期※前田 渉
64期※堤 敬哉
●親睦 原 成男
48期 大山 豊造
20期 上杉 政勝
29期 菜花 衛
36期 小池 典
38期 池田 政弘
40期 村松 靖人
41期 小沢 治雄
42期 長井 勉
44期 高橋 洋一
48期 秋本 義人
51期 小此木歌蔵
58期 石垣太郎
75期 金子 久雄
●広報 佐藤 夕祐
48期 山口 継央
38期 石堂照日子
44期 石土 秀貴
48期 細野 泰彦
49期 富田 悦生
55期 都築 淳一
58期 酒井 晴雄
45期※酒井 泉
52期※岩崎 浩光
58期※大野 浩光
(委員名の太字は委員長、※は在校幹事)

同窓生の広場

続け後輩諸君

ハンドボール五輪アジア再予選、サッカーW杯3次予選開始、米大リーグの日本開幕—オリンピックイヤーの2008年は、色々なスポーツに注目が集まっています。そこで、今号では「スポーツ特集」として各分野で活躍している運動部出身の同窓生のメッセージや活躍の一端を紹介します。

「幸運は準備ができた人のところに訪れる」

(67期 平成2年3月卒 中山有理)

現在私はソニーで材料開発をしています。今から3年前、アメリカのUCバークレーという大学で、世界各国から集まった研究者とナノ材料の研究をするチャンスを得ました。一年間という短い時間でしたが、纏まった研究成果を出すことができ、世界の新聞や雑誌で好意的評価を受けました(Nature 447, 1098, 2007)。これは私個人の力ではなく、優秀な共同研究者に恵まれたという幸運がもたらした結果です。

なぜこのような幸運に恵まれたのかを考えたところ、私の中にあるいくつかの重要な力（要素）に気がきました。一つは集中力です。限られた時間で最大の成果を挙げるには、課題の重要性を順序付けし、最も大切なことから着手することが必要です。二つ目はコミュニケーション力。自ら進んで他者との意思疎通を図ることが自分の力、さらにはチームの力を向上させます。三つ目は忍耐力。目的達成のために自己の利益やプライドなどを放棄し、すべてを捧げ続けることができるかどうか。チームの勝利は自分に最高の喜びをもたらします。四つ目はチャンスが来た時のために常に準備しておくこと、すなわち日々の努力。幸運は準備ができた人のところに訪れます。そして五つ目は英語力。世界の共通言語は英語です。英語ができるだけで可能性は無限に広がります。

問題は私がこれらの力をどうやって身につけたのかということです。英語に関しては個人でやるしかありません。私はやりました。集中力、コミュニケーション力、忍耐力、努力する姿勢、私はこれらの力をラグビーで学びました。中学で始めてから24年、未だに現役ラグーマンです。ラグビーによって得たものは計り知れません。

浅野学園の皆様、もしクラブ選択で迷ったらラグビーを始めてみては如何でしょう。その瞬間、あなたの可能性は無限大？

[R#~ [A N K i H u [G] [Z] [A]
 [Z] [S] [C] [%] [B]



「平凡な日常を一生懸命に生きる」

(78期 平成13年3月卒 宮原克典)

私は哲学の研究を志して大学院に通っている。「哲学」と聞くと、デカルトの言葉「我思う、故に我在り」を思い浮かべる人は少なくないだろう。デカルトが言いたかったのは、誰にとっても「私」というのは「考えるもの」以外の何者でもないということである。デカルトによると、「私」と「神」以外に「考えるもの」は存在せず、それ以外のもの（石、時計、動物など）は「考えないもの」である。

では、私たちの身体はどうか？一方で、身体は「考えないもの」である。鉄の塊が時計の上に落ちれば時計は碎ける。鉄の塊が足の上に落ちれば、足は骨折する。つまり、身体は時計と同じく一種の精巧な機械にほかならない。他方で、身体は単なる「考えないもの」でもない。その証拠として、時計が碎けても何てことないが足が骨折したら痛い。それどころか、身体は一種の「考えるもの」でもある。スポーツではしばしば経験することだが、練習を重ねていると身体が動きを覚えてくれたり、思いがけない良い動きをしてくれたりすることがある。身体は意志とは独立に「覚えてたり」「考えてたり」するものなのである。そうだとすると、あらためて身体とはどのような存在なのであろうか？

このように、哲学とは日常生活を学問的に考える豊かな可能性を秘めた学問領域なのである。私は浅野での六年間をごく平凡に過ごし、まさか自分が哲学なんて大それたことをやるようになるとは思わなかった。昼間は教室で勉強し、放課後はグラウンドでラグビーに励んだ。家では、どうしたらモテるのかと考えながら、また少し勉強した。この平凡な六年間が私を哲学へと導いた。大学2年の夏、たまたま手に取った一冊の哲学書によって、哲学にはラグビーに彩られた私の日常を学問的に考える可能性があることを教えられ、私は哲学を志すようになった。それは、どうしたらモテるのかを考え抜いた挙句にできた当時の彼女の家での出来事だった。本当に、何がどうなるのか分からないものだ。だからといっては何だが、後輩達には一生懸命に平凡な日常を生きることをお勧めしたい。

Number 695 v. g. Nw. 0. K. h. B

「熱い心があれば、夢は必ず叶う」

(「広報浅野」第88号より)

現在全日本のバレーボールチームは、北京行きを目指して世界最終予選(兼アジア大陸予選)に向けて全力の取り組みをしています。その勝利のために貢献しているスタッフの一人が、バレーボール部OBの渡辺啓太さん(79期 平成14年3月卒業)です。渡辺さんは、日本バレーボール協会で最初の専属アナリストです。アナリストというのは、相手チームの情報を調査・分析して自チームに提供し、チームの勝

利に貢献するスタッフのことです。アナリストの役割が広く認知され、定着するまでにはこれからも試行錯誤を繰り返していくことと思われます。そのような未知の分野で活躍する渡辺さんは「うまくいかないことを嘆いたり考えたりするのではなく…今自分が置かれている状況の中でベストを尽くすことが大切です。自分で決めたことを信じて貫き通す熱い心があれば、抱いた夢は必ず叶う…」という在校生へのメッセージをPTA広報に寄せています。

5月の世界最終予選では、皆で全日本バレーボールチームに声援を送りましょう。

映画紹介

浅野総一郎翁の映画続編 九転十起の男3 グッドバイ



浅野総一郎

浅野総一郎翁の生涯を描く九転十起の男シリーズの最終章となる「九転十起の男3 グッドバイ」の上映が、2月29日に無事終了しました。前々作・前作同様のロングラン上映でした。寺田農・宝田明・船越英一郎・杉本彩など

豪華キャストと同時に、松沢神奈川・石井富山県知事、阿部川崎・堂故氷見市長の特別出演も話題となりました。

もしお見逃しの方には、原作者新田純子さんの『その男、はかり知れず』(サンマーク出版)『九転十起の男』(毎日ワNZ)をお勧めします。

同窓生の本の紹介

『森林観察ガイド 驚きと発見の関東近郊10コース』

渡辺一夫著(48期 昭和46年3月卒業)

森林インストラクターならではの豊富なウンチクと情報をコンパクトにまとめた森林散策に必携の一冊です。樹木の種類の見分け方の「ミニ図鑑」も収録されています。

●築地書館 B6版・211ページ 定価1680円(本体1600円+税)

『昭和情景』(仮題) ～あの頃は煙突だって輝いていた～

秋山真志著(54期 昭和52年3月卒業)

昭和30・40年代に失われてしまった風景、事物を対象に、往時と現在を行きつ戻りつしながら考察していくルポルタージュ。単なる懐古ものではなく、昭和という時代に何が失われ、何を得たのか、ストーリー性を持った読み物として、現代を鋭く相対化していく雑誌『荷風』の人気連載ルポの単行本化(7月にポプラ社から発売されます)

各部の活躍

昨年文化祭で浅野学園を訪れた人の多くは、「遅刻坂」の途中で、必ず足を止めて多目的コートの金網を見上げていました。そこには、棋道部の全国大会優勝とジャグリング同好会の世界大会三位入賞をたたえる2枚の横断幕が掲げられていたからです。今年も各クラブの健闘をたたえる横断幕が掲げられることを期待しています。

ジャグリング同好会……何年も前から放課後に保健室と事務所の間のスペースを利用して、何個ものボールやクラブを使ってジャグリングの練習をする生徒のグループがありました。文化祭のパフォーマンスなどでその存在は広く認知されていましたが、昨年夏の米国ラスベガス大会の入賞で、その実力の高さと長い間の地道な努力が改めて評価されました。今年4月からは正式に同好会として発足します。今後の奮闘を期待します。

棋道部……昨年7月東京都千代田区の日本棋院で行われた「第四回文部科学大臣杯小・中学校囲碁団体戦全国大会」の中学校の部で、浅野中学校が初優勝しました。参加メンバーの3人は剣道部などの部活動と兼部をしながら、週1回

の棋道部の活動や碁会所での練習を積み重ねる中で優勝杯を手に入れました。学園創立八十余年の歴史の中で、全国優勝は初の快挙です。

(他の部活については6ページの活動実績をご覧ください)



平成19(2007)年度 浅野中・高等学校各クラブの参加状況と活動実績

クラブ名	顧問名	部員数	主な活動や実績
アーチェリー部	松岡 押田 小西	40人	高校;関東選抜大会出場
アメリカンフットボール部	沼澤 森 近藤	50人	中学;秋季フラッグオープン Aブロック優勝(関東大会出場権獲得)
剣道部	前川 原田 加藤勉	30人	中学;横浜市第1ブロック大会(団体準優勝) 横浜市中学校剣道大会(団体3位) 神奈川県私立中学校新人剣道大会(団体優勝 個人2年の部・1年の部優勝) 神奈川県私立中学大会(個人1年の部優勝) 平成20年度神奈川県強化指定校 高校;全国高校総合体育大会神奈川県予選 個人(576名中ベスト16・ベスト32) 関東大会神奈川県予選 団体ベスト16(県大会シード権獲得) 神奈川県新人戦大会 団体ベスト32
高校サッカー部	永山 波田野 芳賀	41人	新人戦横浜地区 ブロック1位通過
中学サッカー部	酒井	91人	高門宮杯全日本サッカー大会 神奈川県予選決勝トーナメント2回戦進出 神奈川県私立中学大会(個人1年の部優勝) 平成20年度神奈川県強化指定校 高校;全国高校総合体育大会神奈川県予選 個人(576名中ベスト16・ベスト32) 関東大会神奈川県予選 団体ベスト16(県大会シード権獲得) 神奈川県新人戦大会 団体ベスト32
柔道部	平山 西澤 大川	40人	高校;神奈川県高等学校新人人体重別柔道大会(60kg以下級 ベスト16) 横浜・川崎地区高等学校新人人体重別大会(73kg以下級 ベスト16) 中学;神奈川県新人柔道大会(60kg級 ベスト16) 横浜市柔道大会(60kg級5位 73kg級ベスト16) 神奈川県私立中学大会(団体準優勝 3年の部優勝・3位)
水泳部	愛甲 土門 河田	20人	神奈川県鶴見区合同地区大会(優勝) 高三(県18位・100m自由形 56"8)
卓球部	奥野 越智 磯崎	71人	横浜市新人団体戦(4回戦)
テニス部	広瀬 灘山 持丸 金子 小林佳	111人	高校;神奈川県高等学校テニス大会(団体ベスト64 シングルス・ダブルス共にベスト32) 神奈川県高等学校新人テニス大会(団体ベスト32 ダブルスベスト64) 横浜ジュニアテニス選手権大会2007 (男子シングルス 第3位入賞) 横浜地区高等学校テニス大会参加 横浜地区テニスリーグ4部準優勝(3部昇格) 中学;神奈川県中学校テニス大会(シングルス本戦進出) 横浜Jrテニス選手権大会2008(男子第3位) 神奈川県私立中学テニス選手権団体戦(Aチーム3位 2年の部第3位)
登山部	比留間 麻生 大塚重	14人	高校夏合宿(鳳凰三山・早川尾根) 中学夏合宿(金峰山・瑞牆山)
ハンドボール部	青木 吉澤 徳山 (山田啓)	28人 71人	高校;関東大会県予選大会7位 神奈川県総合体育大会(インターハイ県予選 ベスト16) 横浜地区秋季大会(ベスト4) 神奈川県新人大会(ベスト8) 関東高校選抜県予選大会(ベスト8) 中学;横浜大会(5位) 神奈川県中学校総合体育大会選手権大会(ベスト16) 横浜市民大会(第4位)
高校バスケットボール部	堤 更田 大塚剛	45人	新人大会横浜北地区予選参加 Bグループ予選2回戦 2007YOKOHAMACUP1回戦
中学バスケットボール部	小林俊 杉浦	46人	横浜市内東部ブロック大会 横浜大会 神奈川県私立大会 神奈川県新人大会 横浜Dブロック大会
バドミントン部	山崎 安井 今井	45人	高校;神奈川県私学大会(ベスト8) 夏季高校横浜大会Gブロック(ベスト4進出) 中学;神奈川県私学大会(3位)
バレーボール部	里見 中村 伊藤	32人	高校;新人戦大会 横浜ベスト20 県ベスト56 中学;神奈川県私立リーグ第4位
ボクシング部	永岡 庄子	8人	神奈川県新人戦(フェザー級 優勝) 関東7県選抜大会出場
高校野球部	出井 岩崎薫 宮坂	28人	
中学野球部	山下 佐藤亮	69人	神奈川県種目別野球大会参加
ラグビー部	岩崎泉 佐藤崇 山田麻	24人	第25回神奈川県秋季大会参加
陸上競技部	八木 古梶 石井 安部	46人	高校;神奈川県横浜地区予選(100m・200m・4×100m・三段跳・槍投 県大会出場) 県 新人戦横浜地区予選(走幅跳2位・三段跳3位 県大会出場) 神奈川県新人戦(三段 跳8位入賞) 横浜地区新人戦(三段跳 2位) 中学;通信陸上競技大会(100m・3000m県大会出場) 私学大会(学校対抗3位入賞)
生物部	吉澤 大塚剛	27人	2007SHIMANO JAPAN CUP投釣り選手権大会 関東B大会ジュニア賞 校外活動(釣り・ズーラシア見学他) 真鶴合宿(8/8~10)
物理部	小西 安部 沼澤	36人	東京工業大学主催 Super Con2007 本戦出場
化学部	本多 更田 徳山	30人	文化祭で研究発表
地学部	波田野 庄子 小林佳	16人	学校内徹夜観測
棋道部	橋本 柏崎 田中邦	27人	高校;神奈川県将棋大会個人戦(ベスト8) 神奈川県高校春季囲碁大会(個人の部 第3位) 神奈川県工科大杯神奈川県高校囲碁大会(個人の部第4位) 神奈川県高 校秋季囲碁大会(個人の部出場) 中学;文部科学大臣杯県予選兼神奈川県囲碁選手権大会(個人の部 優勝・準優勝を独占 2人が全国大会へ) 文部科学大臣杯県予選兼神奈川県中学校囲碁選手権大会(団体戦優勝 全国大会へ) 文部科学大臣杯小・中学校囲碁全国大会(団体戦 全国優勝) 文部科学大臣杯少年少女囲碁全国大会(中学生個人の部 2人とも予選リーグ3勝1敗で2位 ベスト32) 関東中学校囲碁選手権大会(団体戦 3位) 神奈川県中学校囲碁選手権大会新人選(団体戦 優勝) 全日本こども囲碁(ボンドカップ・ジュニア本因坊戦) 神奈川県大会(個人の部 ベスト8) 学研囲碁こどもフェスタ(団体オープン戦 準優勝)
JRC部	前田 大塚重	10人	中学生4人がLTC合宿に参加 赤い羽根募金 校外清掃活動
歴史研究部(遺跡研究部)	麻生 磯崎 近藤	14人	文化祭で展示発表 読書会・巡検による歴史知識の育成
鉄道研究部	大野 堤 佐々木	16人	第19回神奈川県高等学校総合文化祭鉄道研究発表会 自由研究発表部門で教育長賞・鉄 道研究専門部会長賞 受賞・車両コンテストで鉄道研究専門部会長奨励賞受賞
美術部	田中賢 小野木	11人	文化祭で作品発表
吹奏楽部	曽我規 松岡 宮坂	29人	第39回定期演奏会開催
時報部	石井 西澤 小林俊(阿部)	9人	文化祭展示発表 「浅野時報」第216号発行 大東文化大学主催新聞コンクール
劇団こぎと(演劇部)	稲葉 比留間 杉浦	11人	高校;第20回横浜市高等学校演劇発表会春季大会(ナイススタッフ賞・ナイスキャラクター賞) 第14回神奈川県私立高等学校演劇発表会(優秀賞) 第21回横浜市高等学校演劇発表会春季大会(最優秀賞・最優秀演技賞) 中学;第3回神奈川県私立中学校演劇コンクール(最優秀賞) 第15回ジュニア演劇ワークショップ&コンテスト(優秀賞)

<生徒会機関紙LAUREL43号をもとに作成>

平成19年度 文化祭・総会・懇親会のスナップ

[同窓会の部屋]



[総会]



[懇親会]



掲 示 板

同期会の案内、その他同窓会員への広報を目的とした「お知らせ」を掲載ご希望の方は原稿を浅野中学・高等学校 酒井晴雄までお寄せください。

TEL 045-421-3281 FAX 045-421-4080 E-mail sakai@asano.ed.jp

No. 1 平成20年度
浅野学園同窓会総会・懇親会

日 時 6月7日(土) 幹事会:午後4時20分～
総 会:午後5時00分～
懇親会:午後6時00分～

会 場 ホテルキャメロットジャパン TEL 045 (312) 2111 (代)
会 費 8,000円

※詳細は、本会報と同封の案内状をご覧ください。

No. 2 同窓会年度会費(2,000円)納入の
お願い

◇必ず卒業年とお名前の読みがなをご記入のうえ、同封の振込用紙でお振込みください。また、6月7日(土)の懇親会の受付での現金でのお支払いも申し受けます。

注意 ……ただし、72期～85期(平成7年3月卒～平成20年3月卒)の会員は在学中毎月同窓会費をいただいておりますので、年度会費は納入されなくて結構です。

No. 3 (学校より)

打越祭 第1部文化祭…9月14日(日)・15日(月・敬老の日)
第2部体育祭…9月27日(土)(雨天時は29日以降に順延)

学校説明会 5月17日(土)～22日(木)5日間とも本校講堂で

入試説明会 10月11日(土)/18日(土)～23日(木)7日間とも本校講堂で

※詳細は学校にお問い合わせください。

No. 4 「同窓生のための同好会」
募集開始のお知らせ

趣味を通じた同窓生同士のつながりを応援します。ゴルフ・温泉巡り・釣り・ボウリング・ウクレレ演奏など同好会の発起人を募集します。お志しのある方は広報委員会まで卒業年度・お名前をご記入のうえご一報下さい。

表紙写真:古梶 裕之(61期)

◆◆ 編集後記 ◆◆

今年は北京でオリンピックが開かれます。そのオリンピックイヤーに因み、「スポーツの特集」として、現在各分野で活躍している運動部出身の同窓生からのメッセージを紹介しました。材料開発など科学研究分野の第一線で頑張る中山有理氏(67期)、ラグビー全国クラブ選手権王者タマリバ・クラブの宮原克典氏(78期)、全日本女子バレーボールのアナリスト渡辺啓太氏(79期)の若い同窓生の活躍には未来への希望が膨らみます。皆で応援したいものです。

今年の懇親会では「同好会のテーブル」を設けていただきました。同期だけではなく世代を超えた会話が出来ればと思っています。今後も様々な分野の集まりを計画しています、皆様の参加と新たな提案をお待ちしています。

広報委員会(48期) 佐藤夕祐

『銅像山通信』・第11号

発行日 平成20年4月30日

発行人 浅野学園同窓会

発行所 ☎221-0012

横浜市神奈川区子安台1-3-1

浅野中学・高等学校

TEL 045-421-3281 FAX 045-421-4080

編 集 浅野学園同窓会広報委員会

印 刷 ☎108-0014

東京都港区芝4-7-8 芝サンエスワカマツビル

(株)廣済堂 東京事業部 新規事業推進部

文教ソリューショングループ

TEL 03-5484-8830 FAX 03-5484-8830

〈平成19年度 浅野高等学校 大学入試合格者数一覧〉

平成20年4月8日現在 浅野高等学校進学指導部調べ

国公立大学 (準大学も含む)					私 立 大 学				
大 学 名	学部名	現 役	既 卒	合 計	大 学 名	学部名	現 役	既 卒	合 計
北 海 道	理	1	0	1	慶 應 義 塾	文	1	2	3
	工	0	1	1		法	13	6	19
	獣医	1	0	1		総合政策	2	0	2
	水産	1	0	1		経済	25	10	35
東 北		3	1	4		商	22	7	29
	法	1	1	2		理工	39	16	55
	工	2	2	4		医	1	0	1
	農	2	0	2		薬	3	1	4
	薬	1	0	1		環境情報	1	1	2
秋 田		6	3	9			107	43	150
山 形	医	0	1	1	早 稲 田	文	3	0	3
筑 波	社会・国際	1	0	1		教育	5	3	8
	理工	1	0	1		文化構想	2	2	4
	生命環境	1	0	1		国際教養	3	1	4
	医	1	0	1		社会科学	4	2	6
	体育専門	1	0	1		法	17	3	20
	情報	0	1	1		政治経済	9	8	17
		5	1	6		商	13	8	21
群 馬	医	0	1	1		基幹理工	12	5	17
	工	0	1	1		創造理工	18	7	25
		0	2	2		先進理工	18	9	27
千 葉	工	1	0	1		人間科学	2	1	3
	薬	1	0	1	東 京 理 科	理	8	5	13
		2	0	2		工	11	11	22
首都大学東京	都市教養	2	0	2		理工	37	15	52
	都市環境	0	1	1		基礎工	1	3	4
		2	1	3		薬	4	2	6
電 気 通 信	電気通信	2	0	2			61	36	97
東 京	文科一類	4	0	4	上 智	文	1	0	1
	文科二類	1	3	4		法	3	2	5
	文科三類	1	3	4		経済	9	3	12
	理科一類	6	5	11		理工	6	1	7
	理科二類	3	2	5	学 習 院	文	0	1	1
	後期	1	0	1		法	3	0	3
		16	13	29		経済	1	4	5
東京外国語	外国語	1	0	1			4	5	9
東京学芸	教育	1	0	1	明 治	文	2	2	4
東京工業	第1類	1	1	2		法	1	0	1
	第3類	2	0	2		政治経済	11	11	22
	第4類	3	1	4		経営	6	1	7
	第5類	4	3	7		商	2	3	5
	第6類	2	0	2		理工	6	5	11
	第7類	0	3	3		農	1	1	2
		12	8	20		情報コミュニケーション	0	3	3
東京農工	農	1	1	2			29	26	55
一 橋	社会	3	0	3	青 山 学 院	文	2	1	3
	法	2	0	2		総合文化政策	2	0	2
	経済	4	4	8		法	1	1	2
	商	6	1	7		経済	0	1	1
横 浜 国 立	経営	1	0	1	立 教	経営	0	1	1
	教育人間科学	0	1	1		理工	2	3	5
	工	2	2	4		社会情報	2	0	2
		3	3	6			9	7	16
横 浜 市 立	医	0	1	1		文	1	1	2
	国際総合科学	0	1	1		現代心理	1	2	3
		0	2	2		社会	0	3	3
新 潟	理	1	0	1		観光	1	0	1
	医	0	1	1		法	2	5	7
		1	1	2		経済	9	11	20
山 梨	医	1	0	1	中 央	理	2	2	4
浜 松 医 科	医	0	1	1			16	24	40
	工	1	0	1		文	0	1	1
	医	1	0	1		法(ルックス)	10	10	20
名 古 屋		2	0	2		経済	4	4	8
	工	1	0	1		商(ルックス)	2	1	3
	医	1	0	1		理工	1	2	3
京 都	工	1	0	1			17	18	35
	農	1	0	1	法 政	文	0	1	1
	総合人間	1	0	1		社会	1	0	1
国 公 立 合 計		3	0	3		経済	1	1	2
		77	43	120		理工	1	0	1
防 衛 医 科	医	0	1	1			3	2	5
防 衛	人文・社会	2	0	2	国 際 基 督 教	教養	2	1	3
	理工	1	0	1		文芸	1	0	1
		3	0	3					
国公立+準大学合計		80	44	124					

大 学 名	学部名	現 役	既 卒	合 計
成 蹊	文	0	1	1
	法	1	2	3
	経済	1	0	1
	理工	0	2	2
専 修		2	5	7
	法	1	1	2
	経済	1	0	1
		2	1	3
東 海	海洋	1	0	1
	健康科学	1	0	1
		2	0	2
日 本	文理	1	2	3
	経済	0	1	1
	国際関係	1	0	1
	理工	0	1	1
	医	2	0	2
	薬	1	0	1
		5	4	9
明 治 学 院	文	0	1	1
	心理	0	1	1
	法	0	1	1
	経済	0	2	2
駒 澤		0	5	5
	法(ルックス)	0	2	2
	経済	0	1	1
芝 浦 工 業		0	3	3
	工	6	1	7
	武蔵工業	7	3	10
武 蔵 工 業	知識工	2	0	2
		9	3	12
	地域環境科学	1	0	1
東 京 農 業	応用生物科学	1	1	2
	生物産業	2	0	2
		4	1	5
国 土 館	法	1	0	1
	情報環境	2	0	2
	経済	0	1	1
	薬	1	0	1
東 京 電 機	医療技術	1	0	1
		2	1	3
	法	0	3	3
神 奈 川	工	3	0	3
		3	3	6
	工	1	0	1
関 東 学 院	人間環境	0	1	1
		1	1	2
	工	1	0	1
工 学 院	工	1	0	1
	東京工芸	1	0	1
	東 洋	0	1	1
東 洋	経営	0	1	1
	工	1	0	1
		1	1	2
二 松 学 舎	文	0	1	1
	社会	1	0	1
	海洋生命科学	1	0	1
武 蔵	心理	0	1	1
	立 正	1	0	1
	京都外国語	1	0	1
北 里	桐朋学園	0	1	1
	武蔵野美術	1	0	1
	高 千 穂	0	1	1
立 正	東京慈恵会医科	1	0	1
	日本医科	1	0	1
	順 天 堂	1	0	1
昭 和	医	2	2	4
	歯	1	0	1
		3	2	5
杏 林	医	1	1	2
	聖マリアンナ医科	1	0	1
	昭和薬科	1	1	2
武 蔵 野	薬	1	0	1
	横浜薬科	1	0	1
		1	0	1
私 立 合 計		431	254	685
全 体 合 計		511	298	809